

地球温暖化対策報告書（その1）

1 事業者の氏名等

事業者の氏名 (法人にあっては名称 及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義				
事業者番号	A	1	0	2	8

2 報告する事業所等の全体の状況（平成23年度）

条例第8条の23第1項 報告事業所数	22 事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	6,935 kl
条例第8条の23第2項 報告事業所数	0 事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	0 kl

3 事業者としての取組

取組方針	全社的にビル運営の地球温暖化対策活動を推進するために、「エネルギー管理統括者」と「エネルギー管理企画推進者」のもと、自社オフィス部門と開発事業部門にそれぞれ責任者を配置するとともに、平成22年1月に関係部署からなる「省エネ法等自社対応WG」を立ち上げた。本WGの役割は、自社オフィス部門と開発事業部門の保有する全建物を対象に中長期削減計画・年度活動計画の作成ならびにその達成状況の集計・評価である。全社的に省エネルギー計画遂行のために平成22年度からの5年間で5%の削減を目指し、高効率照明の導入等、設備の効率化を図るとともに、運用におけるエネルギー節減活動を推進している。また、その支援ツールとして全社をカバーするエネルギー消費量集計・評価システムを導入しており、消費実態に基づく対策立案に活用している。			
組織体制の 整備の状況	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
	A104	取組状況の点検体制の構築	A101	地球温暖化対策の方針等の設定
	A105	取組内容や点検体制の定期的改善	A102	温暖化対策推進担当の配置
	A108	組織横断的な推進体制の整備	A103	具体的な取組目標と内容の設定
			A106	本社等による支店の支援
			A107	排出状況の整理・分析・提供
			A111	全従業員に温暖化対策情報の提供

4 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	鹿島赤坂別館									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	0	5
	〒	1	0	7	－	8	3	4	8	
事業所等の所在地	港区									
	赤坂6-5-11									
事業所等の延床面積	18,834.83					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	0	6	0	0	連鎖化事業区分		☐ 直営店		☐ 加盟店 ☒ 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	779	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	1,178	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	8	t
	総計（④=②+③）	④	1,186	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	2,296,752.0	9.97	22,898.6	0.382	877.4
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	787,584.0	9.28	7,308.8	0.382	300.9
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 30,207.4		⑭ 1,178.2
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	12,405.0			0.200	2.5
	公共下水道		☐	m ³	12,405.0			0.450	5.6
合 計									⑮ 8.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A201	地球温暖化対策の方針等の設定	A203	具体的な取組目標と内容の設定
		A205	取組内容や点検体制の定期的改善	A204	取組状況の点検体制の構築
		A208	組織横断的な推進体制の整備		
エネルギー等の 使用状況の把握		B103	時間的に詳細に把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
		B106	過去のデータによる傾向の把握	B104	設備ごとに詳細に把握
		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネルギー対策	運用対策	C105	昼休み時の消灯の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C113	中間期における外気冷房の実施	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C123	温湿度の適正管理	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C512	進入外気に伴う空調負荷の低減	C109	空室・不在時等の空調停止
				C114	事務用機器を省エネモードに設定
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D102	セントラル空調のフィルター清掃
				D104	空調フィルターの清掃・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義														
事業所等の名称	DKビル														
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	0	6					
事業所等の所在地	〒	1	0	7	－	0	0	5	1						
	港区 元赤坂1-3-8														
事業所等の延床面積	10,861.70										m ²				
所有形態	☒ 自己所有										事業所等の形態			☒ 建物の全部使用	
	☐ 他者所有													☐ 建物の一部使用	
日本標準産業分類における細分類番号	0	6	4	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店		☐ 加盟店		☒ 非該当			
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	400	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	607	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	5	t
	総計（④=②+③）	④	612	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	1,590,150.0	9.76	15,519.9	0.382	607.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 15,519.9		⑭ 607.4
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	8,166.0			0.200	1.6
	公共下水道		☐	m ³	8,166.0			0.450	3.7
合 計									⑮ 5.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A201	地球温暖化対策の方針等の設定	A202	温暖化対策推進担当の配置
		A205	取組内容や点検体制の定期的改善	A203	具体的な取組目標と内容の設定
		A208	組織横断的な推進体制の整備	A204	取組状況の点検体制の構築
				A211	所内で温暖化対策情報の提供
エネルギー等の 使用状況の把握		B103	時間的に詳細に把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
		B106	過去のデータによる傾向の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握
		B107	主要設備の使用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較
省エネルギー対策	運用対策	C105	昼休み時の消灯の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C113	中間期における外気冷房の実施	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C123	温湿度の適正管理	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C512	進入外気に伴う空調負荷の低減	C109	空室・不在時等の空調停止
				C114	事務用機器を省エネモードに設定
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

A212 温暖化対策提案制度の導入、A213 推進担当者の知識向上・内部還元、B108 エネルギー等情報の対策への活用

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	ペアホースビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	-	0	0	0	7
	〒	1	0	7	-	0	0	5	2	
事業所等の所在地	港区									
	赤坂6-5-16									
事業所等の延床面積	2,755.15					m ²				
所有形態	☐ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☒ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	0	6	0	0	連鎖化事業区分		☐ 直営店		☐ 加盟店 ☒ 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	131	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	199	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	199	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	521,260.0	9.76	5,087.5	0.382	199.1
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 5,087.5		⑭ 199.1
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	1,491.1			0.200	0.3
	公共下水道		■	m ³	1,491.1			0.450	0.7
合 計									⑮ 1.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握		
		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネルギー対策	運用対策	C105	昼休み時の消灯の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C113	中間期における外気冷房の実施	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C123	温湿度の適正管理	C109	空室・不在時等の空調停止
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C504	利用状況に応じた空調の設定変更
		C517	看板照明白灯時間の季節別管理	C505	空調機スイッチに空調範囲を表示
				C507	温度計等による室温の把握と調整
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
				D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策	E114	高効率パッケージの採用		

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	飛田給研究センター									
事業所番号	A	1	0	2	8	-	0	0	0	8
	〒	1	8	2	-	0	0	3	6	
事業所等の所在地	調布市									
	飛田給2-19-1									
事業所等の延床面積	24,654.00					m ²				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有					事業所等の形態		☒ 建物の全部使用 ☐ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	0	6	0	0	連鎖化事業区分		☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当			
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	592	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	914	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	7	t
	総計（④=②+③）	④	921	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	29,983.7	45.00	1,349.3	0.014	68.3
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	1,505,579.0	9.97	15,010.6	0.382	575.1
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	682,553.0	9.28	6,334.1	0.382	260.7
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	28,107.0	9.76	274.3	0.382	10.7
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 22,968.3		⑭ 914.9
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	11,202.0			0.200	2.2
	公共下水道		☐	m ³	11,202.0			0.450	5.0
合 計									⑮ 7.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備				A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握		
		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネルギー対策	運用対策	C105	昼休み時の消灯の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C113	中間期における外気冷房の実施	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C114	事務用機器を省エネモードに設定
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義														
事業所等の名称	鹿島本社ビル														
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	2	2					
	〒	1	0	7	－	8	3	8	8						
事業所等の所在地	港区 元赤坂1-3-1														
事業所等の延床面積	15,162.91										m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態					☒ 建物の全部使用				
	☐ 他者所有										☐ 建物の一部使用				
日本標準産業分類における細分類番号	0	6	0	0	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当							
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	530	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	802	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	8	t
	総計（④=②+③）	④	810	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	5,495.4	45.00	247.3	0.014	12.5
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	1,604,424.0	9.97	15,996.1	0.382	612.9
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	463,512.0	9.28	4,301.4	0.382	177.1
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 20,544.8		⑭ 802.5
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	12,773.0			0.200	2.6
	公共下水道		☐	m ³	12,773.0			0.450	5.7
合 計									⑮ 8.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A201	地球温暖化対策の方針等の設定	A202	温暖化対策推進担当の配置
		A205	取組内容や点検体制の定期的改善	A204	取組状況の点検体制の構築
		A208	組織横断的な推進体制の整備		
エネルギー等の 使用状況の把握		B103	時間的に詳細に把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
		B106	過去のデータによる傾向の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握
		B107	主要設備の使用状況の把握	B104	設備ごとに詳細に把握
省エネ エネルギー 対策	運用対策	C113	中間期における外気冷房の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C123	温湿度の適正管理	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示
		C512	進入外気に伴う空調負荷の低減	C108	温度計等による室温の把握と調整
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C114	事務用機器を省エネモードに設定
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D104	空調フィルターの清掃・点検
		D105	換気フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義														
事業所等の名称	渋谷ゲストハウス														
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	0	1					
事業所等の所在地	〒	1	5	0	－	0	0	0	2						
	渋谷区 渋谷4-1-12、13														
事業所等の延床面積	887.34										m ²				
所有形態	☒ 自己所有										事業所等の形態			☒ 建物の全部使用	
	☐ 他者所有													☐ 建物の一部使用	
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店		☐ 加盟店		☒ 非該当			
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	75	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	114	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	114	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	299,417.0	9.76	2,922.3	0.382	114.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 2,922.3		⑭ 114.4
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	480.2			0.200	0.1
	公共下水道		■	m ³	480.2			0.450	0.2
合 計									⑮ 0.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握				B102	関連他者からの情報を加えて把握
省エネルギー対策	運用対策			C101	空室・不在時等のこまめな消灯
	設備保守対策				
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義														
事業所等の名称	石神井公園ピアレス 店舗														
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	0	4					
事業所等の所在地	〒	1	7	7	－	0	0	4	1						
	練馬区 石神井町2-14-1														
事業所等の延床面積	1,287.00										m ²				
所有形態	☒ 自己所有										事業所等の形態			☐ 建物の全部使用	
	☐ 他者所有													☒ 建物の一部使用	
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店		☐ 加盟店		☒ 非該当			
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	68	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	104	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	104	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量 ^{※1} (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	273,379.0	9.76	2,668.2	0.382	104.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 2,668.2		⑭ 104.4
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	1,017.0			0.200	0.2
	公共下水道		☐	m ³	1,017.0			0.450	0.5
合 計									⑮ 0.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握				B102	関連他者からの情報を加えて把握
省エネ エネルギー 対策	運用対策			C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策				
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	人形町センタービル									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	1	1
	〒	1	0	3	－	0	0	2	7	
事業所等の所在地	中央区 人形町1-4-10									
事業所等の延床面積	6,539.57					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	354	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	537	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	2	t
	総計（④=②+③）	④	539	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量				
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12			
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0			
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0			
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0			
	その他（ ）		☐		0.0							
	その他（ ）		☐		0.0							
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0			
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0			
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	1,406,887.0	9.76	13,731.2	0.382	537.4			
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑩	0.0	9.76	⑪	0.0	0.382	⑫	0.0
合 計							⑬	13,731.2		⑭	537.4	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	3,992.0				0.200		0.8	
	公共下水道		☐	m ³	3,992.0				0.450		1.8	
合 計										⑮	2.6	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握				B102	関連他者からの情報を加えて把握
省エネ エネルギー 対策	運用対策			C101	空室・不在時等のこまめな消灯
	設備保守対策			D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	銀座一丁目イーストビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	1	3
事業所等の所在地	〒	1	0	4	－	0	0	6	1	
	中央区 銀座1-19-7									
事業所等の延床面積	4,987.82					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☒ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☐ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	198	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	316	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	316	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑧	排出量※1 (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	25,185.2	45.00	1,133.3	0.014	57.3
	その他（LPG）	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）	☐		0.0				
	その他（ ）	☐		0.0				
電気	一般電気事業者からの買電							
	昼間（8時～22時）	☐	kWh	379,710.0	9.97	3,785.7	0.382	145.0
	夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	298,554.0	9.28	2,770.6	0.382	114.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）	☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計				/	/	⑬ 7,689.6	/	⑭ 316.4
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	445.0	/	/	0.200	0.1
	公共下水道	☐	m ³	445.0	/	/	0.450	0.2
合 計				/	/	/	/	⑮ 0.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握		
		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネルギー対策	運用対策	C113	中間期における外気冷房の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
				C109	空室・不在時等の空調停止
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	亀戸東口駅前ビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	1	4
事業所等の所在地	〒	1	3	6	－	0	0	7	1	
	江東区 亀戸6-57-20									
事業所等の延床面積	838.99					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	38	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	59	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	59	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	154,588.0	9.76	1,508.8	0.382	59.1
規則第5条の17第3項の場合のみ※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 1,508.8		⑭ 59.1
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	454.1			0.200	0.1
	公共下水道		■	m ³	454.1			0.450	0.2
合 計									⑮ 0.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネルギー対策	運用対策	C517	看板照明点灯時間の季節別管理	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D104	空調フィルターの清掃・点検
		D105	換気フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	銀座イースビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	1	5
事業所等の所在地	〒	1	0	4	－	0	0	6	1	
	中央区 銀座7-16-14									
事業所等の延床面積	1,832.97					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		☐ 直営店		☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	106	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	161	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	161	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量				
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12			
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0			
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0			
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0			
	その他（ ）		☐		0.0							
	その他（ ）		☐		0.0							
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0			
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0			
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	422,523.0	9.76	4,123.8	0.382	161.4			
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑩	0.0	9.76	⑪	0.0	0.382	⑫	0.0
合 計							⑬	4,123.8		⑭	161.4	
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	992.0				0.200	0.2		
	公共下水道		■	m ³	992.0				0.450	0.4		
合 計										⑮	0.6	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握		
省エネルギー対策	運用対策	C123	温湿度の適正管理	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
				C108	温度計等による室温の把握と調整
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	赤坂ビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	-	0	0	1	6
	〒	1	0	7	-	0	0	5	2	
事業所等の所在地	港区									
	赤坂4-13-13									
事業所等の延床面積	7,057.71					m ²				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有					事業所等の形態		☒ 建物の全部使用 ☐ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当		
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	218	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	331	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	331	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	613,522.0	9.97	6,116.8	0.382	234.4
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	254,178.0	9.28	2,358.8	0.382	97.1
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 8,475.6		⑭ 331.5
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	1,513.0			0.200	0.3
	公共下水道		☐	m ³	1,513.0			0.450	0.7
合 計									⑮ 1.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
省エネルギー対策	運用対策	C123	温湿度の適正管理	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
		C502	採光を利用した消灯の実施	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C517	看板照明点灯時間の季節別管理	C109	空室・不在時等の空調停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	日本橋SOYICビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	-	0	0	1	7
	〒	1	0	3	-	0	0	1	6	
事業所等の所在地	中央区 日本橋小網町3-11									
事業所等の延床面積	1,273.80					m ²				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用 ☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当			
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	78	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	119	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	119	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	313,275.0	9.76	3,057.6	0.382	119.7
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計						⑬ 3,057.6		⑭ 119.7	
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	689.4			0.200	0.1
	公共下水道		■	m ³	689.4			0.450	0.3
合 計								⑮ 0.4	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握				B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
省エネルギー対策	運用対策			C107	空調機スイッチに空調範囲を表示
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義														
事業所等の名称	ディアマークスカピタルタワー														
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	1	8					
事業所等の所在地	〒	1	7	6	－	0	0	1	2						
	練馬区 豊玉北6-2-1														
事業所等の延床面積	337.90										m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態					☐ 建物の全部使用				
	☐ 他者所有										☒ 建物の一部使用				
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当							
前年度の報告内容からの変更点															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	58	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	88	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	88	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	231,951.0	9.76	2,263.8	0.382	88.6
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 2,263.8		⑭ 88.6
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	267.0			0.200	0.1
	公共下水道		■	m ³	267.0			0.450	0.1
合 計									⑮ 0.2

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握				B102	関連他者からの情報を加えて把握
省エネ エネルギー 対策	運用対策			C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策				
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	新高円寺ツインビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	-	0	0	1	9
	〒	1	6	6	-	0	0	1	1	
事業所等の所在地	杉並区									
	梅里1-7-7									
事業所等の延床面積	8,098.33					m ²				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用 ☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当		
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	775	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	1,177	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	5	t
	総計（④=②+③）	④	1,182	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	3,081,357.0	9.76	30,074.0	0.382	1,177.1
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 30,074.0		⑭ 1,177.1
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	7,827.0			0.200	1.6
	公共下水道		☐	m ³	7,827.0			0.450	3.5
合 計								⑮	5.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握				B102	関連他者からの情報を加えて把握
省エネルギー 対策	運用対策	C123	温湿度の適正管理	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C108	温度計等による室温の把握と調整
				C109	空室・不在時等の空調停止
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	後楽鹿島ビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	2	0
	〒	1	1	2	－	0	0	0	4	
事業所等の所在地	文京区									
	後楽1-7-27									
事業所等の延床面積	1,294.12					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	69	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	106	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	106	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	277,779.0	9.76	2,711.1	0.382	106.1
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 2,711.1		⑭ 106.1
そ の 他	水道及び工業用水道		■	m ³	700.4			0.200	0.1
	公共下水道		■	m ³	700.4			0.450	0.3
合 計									⑮ 0.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B103	時間的に詳細に把握	B104	設備ごとに詳細に把握
		B106	過去のデータによる傾向の把握		
		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネルギー 対策	運用対策	C105	昼休み時の消灯の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C113	中間期における外気冷房の実施	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
		C517	看板照明点灯時間の季節別管理	C108	温度計等による室温の把握と調整
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D104	空調フィルターの清掃・点検
		D105	換気フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	八重洲鹿島ビルディング									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	2	1
事業所等の所在地	〒	1	0	4	－	0	0	2	8	
	中央区 八重洲2-5-1									
事業所等の延床面積	9,170.80					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☒ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☐ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	370	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	555	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	4	t
	総計（④=②+③）	④	559	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	3,862.8	45.00	173.8	0.014	8.8
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	1,329,129.0	9.97	13,251.4	0.382	507.7
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	101,950.0	9.28	946.1	0.382	38.9
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみ※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 14,371.3		⑭ 555.5
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	7,504.0			0.200	1.5
	公共下水道		☐	m ³	7,504.0			0.450	3.4
合 計									⑮ 4.9

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A205	取組内容や点検体制の定期的改善	A204	取組状況の点検体制の構築
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
		B107	主要設備の使用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握
省エネルギー対策	運用対策	C113	中間期における外気冷房の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C123	温湿度の適正管理	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C512	進入外気に伴う空調負荷の低減	C114	事務用機器を省エネモードに設定
		C517	看板照明点灯時間の季節別管理	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
				C504	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D104	空調フィルターの清掃・点検
		D105	換気フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	グラスキューブ品川									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	2	3
	〒	1	4	0	－	0	0	0	2	
事業所等の所在地	品川区									
	東品川4-13-14									
事業所等の延床面積	19,496.32					m ²				
所有形態	☒ 自己所有 ☐ 他者所有					事業所等の形態		☒ 建物の全部使用 ☐ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当		
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	674	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	1,019	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	1	t
	総計（④=②+③）	④	1,020	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	2,018,784.0	9.97	20,127.3	0.382	771.2
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	649,766.0	9.28	6,029.8	0.382	248.2
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計						⑬ 26,157.1		⑭ 1,019.4	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	2,942.0			0.200	0.6
	公共下水道		☐	m ³	2,942.0			0.450	1.3
合 計								⑮ 1.9	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握					
省エネルギー対策	運用対策	C113	中間期における外気冷房の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C517	看板照明点灯時間の季節別管理	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	設備保守対策	D105	換気フィルターの清掃・点検	D104	空調フィルターの清掃・点検
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	赤坂Kタワー									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	2	4
	〒	1	0	7	－	0	0	5	2	
事業所等の所在地	港区 赤坂4 - 13-13									
事業所等の延床面積	7,057.71					m ²				
所有形態	☒ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☐ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	107	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	164	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	0	t
	総計（④=②+③）	④	164	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
							排出係数 ⑧	排出量※1 (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料及び熱	都市ガス	☐	Nm ³	2,606.1	45.00	117.3	0.014	5.9
	その他（LPG）	☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）	☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）	☐		0.0				
	その他（ ）	☐		0.0				
電気	一般電気事業者からの買電							
	昼間（8時～22時）	☐	kWh	283,484.0	9.97	2,826.3	0.382	108.3
	夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	130,686.0	9.28	1,212.8	0.382	49.9
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）	☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2			kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計				⑬ 4,156.4			⑭ 164.1	
その他	水道及び工業用水道	☐	m ³	245.0			0.200	0.0
	公共下水道	☐	m ³	245.0			0.450	0.1
合 計							⑮ 0.2	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B103	時間的に詳細に把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
		B106	過去のデータによる傾向の把握	B104	設備ごとに詳細に把握
		B107	主要設備の使用状況の把握		
省エネ エネルギー 対策	運用対策	C113	中間期における外気冷房の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C123	温湿度の適正管理	C109	空室・不在時等の空調停止
		C115	事務用機器を業務終了時に停止	C114	事務用機器を省エネモードに設定
		C512	進入外気に伴う空調負荷の低減	C504	利用状況に応じた空調の設定変更
		C517	看板照明点灯時間の季節別管理		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D104	空調フィルターの清掃・点検
		D105	換気フィルターの清掃・点検	D106	ボイラ等の定期点検の実施
		D107	ボイラ等の空気比の調整	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用（屋内）	E101	高効率照明ランプの採用（屋内）
		E109	空調の冷温水配管の保温の実施	E104	照明点灯範囲の細分化
		E114	高効率パッケージの採用	E105	照明用人感センサの採用

5 特記事項

・2011年度原油換算エネルギー使用量が107klとなり、対象事業所となったため新規参入

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社									
	代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	赤坂シグマタワー									
事業所番号	A	1	0	2	8	-	0	0	0	2
	〒	1	0	7	-	0	0	5	2	
事業所等の所在地	港区 赤坂2-17-11									
事業所等の延床面積	5,726.00					m ²				
所有形態	☐ 自己所有 ☒ 他者所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用 ☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店 ☐ 加盟店 ☒ 非該当		
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	192	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	292	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	2	t
	総計（④=②+③）	④	294	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	765,948.0	9.76	7,475.7	0.382	292.6
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計						⑬ 7,475.7		⑭ 292.6	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	4,204.0			0.200	0.8
	公共下水道		☐	m ³	4,204.0			0.450	1.9
合 計								⑮ 2.7	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握
省エネ エネルギー 対策	運用対策			C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯
	設備保守対策				
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	イーストネットビル									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	0	3
事業所等の所在地	〒	1	3	5	－	0	0	1	6	
	江東区 東陽7-1-1									
事業所等の延床面積	21,136.82					m ²				
所有形態	☐ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☒ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	979	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	1,456	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	14	t
	総計（④=②+③）	④	1,470	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量	
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他（ ）		☐		0.0				
	その他（ ）		☐		0.0				
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	3,718,570.0	9.97	37,074.1	0.382	1,420.5
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	94,045.0	9.28	872.7	0.382	35.9
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.382	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみ※ ²				kWh	⑪ 0.0	9.76	⑩ 0.0	0.382	⑫ 0.0
合 計							⑬ 37,946.9		⑭ 1,456.4
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	22,978.0			0.200	4.6
	公共下水道		☐	m ³	22,978.0			0.450	10.3
合 計									⑮ 14.9

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A502	ビルで設置する推進体制への協力	A501	ビル所有者の対策や要請に協力
				A503	ビルへの温暖化対策提案の実施
エネルギー等の 使用状況の把握				B105	エネルギー使用量の前年度比較
省エネルギー対策	運用対策	C105	昼休み時の消灯の実施	C101	空室・不在時等のこまめな消灯
		C123	温湿度の適正管理	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
				C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更
				C109	空室・不在時等の空調停止
				C505	空調機スイッチに空調範囲を表示
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D104	空調フィルターの清掃・点検
		D105	換気フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				

5 特記事項

地球温暖化対策報告書（その2）

1 事業所等の概要

事業所等の設置事業者の氏名(法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 中村 満義									
事業所等の名称	OJビルディング									
事業所番号	A	1	0	2	8	－	0	0	1	0
	〒	1	0	6	－	0	0	4	7	
事業所等の所在地	港区 南麻布2-11-10									
事業所等の延床面積	5,417.00					m ²				
所有形態	☐ 自己所有					事業所等の形態		☐ 建物の全部使用		
	☒ 他者所有							☒ 建物の一部使用		
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分			☐ 直営店	☐ 加盟店	☒ 非該当
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（平成23年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑬×0.0258）		①	144	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素排出量（②=⑭）	②	218	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量（③=⑮）	③	3	t
	総計（④=②+③）	④	221	t

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計 の 使用	単位	使用量 ⑤	係数 ⑥	熱量 (GJ) ⑦=(⑤/1000)×⑥	二酸化炭素排出量				
								排出 係数 ⑧	排出量※ ¹ (t) ⑨=⑦×⑧×44/12			
燃料 及 び 熱	都市ガス		☐	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0			
	その他（LPG）		☐	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0			
	その他（灯油）		☐	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0			
	その他（ ）		☐		0.0							
	その他（ ）		☐		0.0							
電 気	一般電気事業者 からの買電	昼間（8時～22時）	☐	kWh	0.0	9.97	0.0	0.382	0.0			
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.382	0.0			
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	572,568.0	9.76	5,588.3	0.382	218.7			
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※ ²				kWh	⑩	0.0	9.76	⑪	0.0	0.382	⑫	0.0
合 計							⑬	5,588.3		⑭	218.7	
そ の 他	水道及び工業用水道		☐	m ³	5,589.0				0.200	1.1		
	公共下水道		☐	m ³	5,589.0				0.450	2.5		
合 計										⑮	3.6	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑨=(⑤/1,000)×⑧とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気の一般電気事業者からの買電の全日の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑧とする。

4 地球温暖化の対策の実施状況

		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の 使用状況の把握		B106	過去のデータによる傾向の把握		
省エネルギー対策	運用対策			C101	空室・不在時等のこまめな消灯
				C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯
	設備保守対策				
	設備導入対策				

5 特記事項